

事業計画書 2024

事務局長 守永 恵

事業の
ビジョン

私たちのビジョンは、産前産後からの暮らしの支援、子育て支援を、地域で市民として提供することで、妊娠・出産・子育ての生活の負担軽減と子どもの健やかな成長に寄与することです。専門職・また市民・ボランティアとの連携で子育て家庭に伴走し、今失われつつある大人と子どものあたたかな関係を地域に構築し、新たな共同養育の実践で地域社会に貢献します。

社会課題

多様で複雑化している子育ての課題には、多職種連携が有効で当法人内でもその方向に舵を切る。同時に、喫緊重要な課題として法人の経営安定に向けて委託、新規事業にも積極果敢に取り組んでいく。

子育て支援は子どもたちそれぞれが幸せに成長できる環境づくりであり、多くの多様な大人の関りの中で実現して豊かな地域づくりに寄与したいと考える。

事業概要

事業名

切れ目ない子育て支援 /
産前産後の家事サポート・助産院での産後ケア・母子に特化した訪問看護の提供

事業の開始予定

2024年10月（家事サポートは既に開始）

理事長の略歴

大学卒業後、管理栄養士として高齢者施設に勤務。出産を機にいったん退職、復職時に当法人に入職、初めて子育て支援に携わる。以後、10年以上のキャリアを積み、支援の中で見えてきた課題を解決すべく実践と研修を重ねて2019年アウトリーチでの家事・子育て支援を本格稼働させた。2022年法人理事長に就任。食の専門家として子どもの食文化の向上含め事業の発展に向けて地道な実践を重ねている。

事業の詳細

産前産後向け家事サポート→2024年度8月から行政の委託設ける予定。
助産院の開設→訪問看護事業に先立ち、地域での産後の暮らしを支える拠点を構築
母子に特化した訪問看護事業→地域のニーズを把握し、開設準備を行う。
みんなの実家モンブレア→リラックスできる温かみのある空間を提供する。地域ボランティアさんとともに楽しいチャレンジを展開

発信したい
情報

- 子育ては共同養育→大人とのかかわりで育む子育て
- 専門職と市民が協働→子育ての伴走型支援の実現
- 支援された人がいつか支援をする人へ→支援の世代を超えた循環
- 支援する人も自分を大切にできる幸せな支援の時間を創り出す

